

ドロップスクリーン検査とは

ドロップスクリーン検査は、通常の採血を行わず、**指先から1滴程度の採血**で花粉症や食物アレルギーなどの原因である41項目のアレルゲンを調べることができる検査です。

最近では、アレルギー疾患の低年齢化が進んできており、幼児でも花粉症やアレルギー性鼻炎を発症することがあります。また、アレルギーをそのままにしておくと喘息やアトピー性皮膚炎など慢性化するケースもありますので、早めの治療が重要となります。

この検査は、従来の採血によるアレルギー検査に比べ、**小さなお子様（原則3歳以降）**でも比較的容易に検査することができます。



ドロップスクリーン検査の特長

● 小さなお子様でも安心して検査できます

指先から少量の血液を採血するだけなので、注射が苦手な方や小さなお子様（原則3歳以降）でも従来の採血より比較的容易に検査できます。

* 採血の際に動いてしまうお子様の場合、お連れの方に身体を押さえていただく必要があります。看護師の指示に従い、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



● 約30分で結果が分かります

従来の検査では結果が分かるまで、1週間程度要していましたが、ドロップスクリーン検査では、約30分で結果が分かります。

検査当日に結果をお伝えすることができますので、再度ご来院いただく必要はありません。

* 検査結果は30分で解析できますが、診察は順番でお呼びしますので、すべてが30分で終了するというものではありません。

● 従来の検査項目よりアレルゲンの種類が多い

従来の検査では、腕から採血し、結果に1週間ほど要し、項目数は39項目でした。

ドロップスクリーン検査は、指先からわずかな量を採血し、当日結果が分かり、41項目の検査ができます。

● 検査費用は従来の検査と変わらない

検査項目数は41項目に増えてますが、検査費用は従来の39項目検査と変わりありません。

3割負担の方で、5000円程度となります。

* 別途、診察料、処置料、処方箋料などがかかります。

アレルギー41項目

吸入系 その他 19項目		食物系 22項目		
	ダニ・室内塵		 卵	卵白 ・ オボムコイド
	動物	ネコ皮膚屑 ・ イヌ皮膚屑	 牛乳	ミルク
	昆虫	ゴキブリ ・ ガ	 穀類	小麦 ・ ソバ ・ 米
	樹木花粉	スギ ・ ヒノキ ハンノキ ・ シラカンバ	 豆・種実類	ピーナッツ ・ 大豆 ・ ゴマ
	イネ科花粉	カモガヤ ・ オオアワガエリ	 野菜・果物	トマト ・ キウイ ・ モモ バナナ ・ リンゴ
	雑草花粉	ブタクサ ・ ヨモギ	 肉類	鶏肉 ・ 牛肉 ・ 豚肉
	真菌	アルテルナリア ・ アスペルギルス カンジダ	 魚類	マグロ ・ サケ ・ サバ
	その他	ラテックス	 甲殻類	エビ ・ カニ

赤字 特定原材料
青字 特定原材料に準ずるもの

アレルギーを引き起こす物質を避けて生活する事は、治療の第一歩です。
検査結果が陽性でも、全てアレルギー症状が出るというわけではありません。
医師の診断に基づき、適切な治療を行いましょう。

検査の流れ

- 1 受診 (問診・診察)
- 2 採血 (20μL)
- 3 測定
- 4 結果報告・診断



当院でドロップスクリーン検査を受けるには

各科の診察とドロップスクリーン検査の2つの予約が必要なため、ご来院もしくはお電話にて予約をお願いします。ドロップスクリーン検査は、解析に30分を要し、診察も順番でお呼びするためお時間がかかります。ご予約時間は、午前は11:00まで、午後は16:00までの受付とさせていただきます。

*** ご来院時間が予約時間より遅くなった場合、検査を実施できない場合があります。ご予約の15分前にはご来院いただけますようよろしくお願いいたします。**